

平成25年度「学校・地域パートナーシップ事業」取組の概要

市町村名	学校名等
香芝市	香芝市立香芝西中学校

1 基本コンセプト（取組の狙いや考え方など）

奈良県では地域全体で学校を支援する活動として20年度から始まった。香芝市もこの趣旨を理解して取り組んでいる。25年度からは学校・地域パートナーシップ事業として学校地域が共に話し合い協働する（熟議・協働）ことになった。これを受けて、学校側と地域住民とが協力する組織を作り、校務分掌に位置づけた。子どもの実態と様子を見て、学校側の見方、家庭、地域の人々の見方などをお互い話し合い、地域の子どものための規範意識の向上、学習意識の向上等地域と共にある学校づくり、地域の教育力の向上を目指している。

2 取組の概要

① ひまわり会

西中では、夏場の草花の水やりを地域の老人会の人々にお願いしたこをきっかけに5月からの土、日の水やり、夏休み期間中の土、日の水やりが定着した。この活動と共に、月1回第2金曜日午後2時から活動するようになった。草引き、苗植え、ポットへの移植等学校環境美化に努めている。会員は20名前後いる。老人会の人々と新しい会員とが合同でやっていけるように配慮していく必要がある。



庭園に植え付け



菊の苗わけ



ポット植え

② 学習支援ボランティア

香芝西中では家庭科の調理実習やミシンの実習の時は家庭科ボランティアとして支援していただいている。小学校から支援していただいた方々ですので「中学校に来てもしっかりお願いします。」といいますが、快く承諾してくださいました。

授業の日程（実施日）が学年を通して全部行うことを考慮して、支援の準備には、1週間はかかった。



調理実習

野菜炒め

鮭のムニエル作り

③ 行事での取り組み

A 校内マラソン大会

例年、冬場に校区内を走るマラソン大会がある。運営は学校側の教師の配当で行われている。来年度からは地域住民の人々に、もっと声かけをしていきたいと考えている。立哨の協力や走っている生徒への応援・声援など学校と地域の住民とが一体になって、生徒の成長を支えていく体制が大切になる。またPTAの役員の方々は例年炊き出しを（豚汁）し、走って帰ってきた生徒にあたたかくふるまっていたいでいる。生徒は心から感謝して、おいしくいただいている。

B 除草作業・クリーンデーへの協力

体育大会前の除草作業や、半日授業の時を利用して行っているクリーンデーなどがある。生徒と教師、そして保護者への呼びかけで協力して実施している。今までの取り組みを保護者だけでなく、地域の人々（お年寄り、保護者以外の住民等）にもっと知らせ、ともに生徒を育てる地域住民との良い関係作りを学校側が構築していくことに今後取り組む必要がある。